

東北関東大震災のお見舞いと

緊急支援のお願いについて

皆さまこんにちは。日頃は連合三重の運動ならびに諸活動にご支援・ご協力を賜り感謝を申し上げます。

さて、3月11日に発生した東北から関東にかけての巨大地震と大津波で甚大な被害が連日報告をされています。

多くの連合の仲間をはじめ被災された皆さま、ご家族・ご親戚の皆さまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。また、いまだに安否不明の方々も多数いる中で、一刻も早い救助・救援が行われますこと、そして、災害による原子力発電事故の早期収束を心より願っています。

今回の地震は、激甚災害地域に指定され被害が甚大で地域も広範囲にわたり、人命救助やライフラインの復旧が進むものの、現場の救援・復旧・復興は長期化が想定されています。

連合本部では、緊急の救援カンパや情報収集と対応を図る「災害対策救援本部設置」を立ち上げると共に、内閣総理大臣に対して①被災者、避難者の生活確保②国民への情報開示③予算の速やかな執行④災害弱者の安全確保⑤ボランティア受け入れ体制整備⑥被災地区・選挙延期など統一地方選への対応などについて要請を行いました。

連合三重では、この地震災害の動きを鑑み「連合三重災害対策本部」を設置し、連合本部の災害対策救援本部、みえ災害ボランティア支援センターや三重県労働者福祉協議会との連携を図り「三重の地」からできる運動を展開してまいります。

当面の緊急支援策として、各地域の街頭による「緊急救援カンパ」やホームページでの支援呼びかけを進めていきます。また、現地の受け入れがはじまり次第、避難所への救援物資の支援やボランティア派遣などを呼びかけてまいります。

この国難ともいえる事態である今こそ、連合三重・構成組織・各地域協議会が一致団結して、被災された皆さまへの救援と地域の復興のために尽力していくことを誓い合い、そして、皆さまのご理解と行動をお願い申し上げます。

2011年3月15日

日本労働組合総連合会三重県連合会

会長 土森弘和